

— 3年間の重点方針 —

27年度～29年度 まちづくりの基盤づくり

地域住民が、自分の意思で、自分の出来る形で、気軽にまちづくりに楽しく参加し、新しい魚住を創りあげる

29年度事業計画（案）

●全体事業のスケジュール

- ・7月1日(土)予8日：通学路マップ活用まち歩き+クリーンキャンペーン
- ・10月14日(土)予15日：まつり+敬老会
- ・11月4日(土)予5日：防災訓練・避難所開設
- ・1月13日(土)予14日：左義長+防災訓練

●校区自主防災組織の構築

関係各種団体と連携しながら校区防災対策委員会スタート→防災組織づくり（規約、運営マニュアルも）
校区としての備品整備と管理、訓練イベント、講座開設など実施 *自治会連絡会と連携しながら

●広報の充実、強化

年4回カラー広報誌全世帯配布の継続、HPの見直し強化（まちナビAKASHIの活用）

部会	基本方針	3カ年の重点ポイント	施策	事業内容
健康・福祉	みんながつながり、支え合い、幸せを感じるまちづくり	・病気予防のための健康づくりを進める。 ・子ども、高齢者、障害者、病気の人、誰にでもやさしいまちづくり	魚住らしい健康づくり 元気なお年寄りが集うまち	元気UP体操の内容充実と拠点増加 拠点マップの作成
			地域で地域住民見守り	きずなサロンの定期的開催（毎月第2水曜日） 地区社協・民生児童委員との連携（座談会の実施） 地域内施設訪問、交流会
	安全安心を肌で感じられるまちづくり	・防災意識の向上を図る。また、自助、共助の仕組みづくりを行う ・事故や犯罪からの安全確保を目指す。	防災に強いまちづくり	*校区自主防災組織で推進
			地域ぐるみの防犯対策	通学路安全マップの活用、検証 7/1通学路点検からスタート
				地域みんなで見守り体制の推進（ex.タウンガード） 関係者が集まり、現状把握から仕組み作りを
子ども	子どもの声が聞こえ、安心して学び遊べるまちづくり	・地域ぐるみで、心豊かでふるさとに愛着を持てる子育てを進める。	安心して子育て出来る環境づくり 子どもの居場所づくり	「みんなでお勉強」の継続・拡充 1年から5年まで 明石清水高校・人環と連携しながら
			多世代交流で作る人の輪	「里山ジュニアくらぶ」 毎月1回 自然の中で学び、遊ぶ（金ヶ崎公園にて）
				「みんなdeごはん」 月1回開催が目標 (地域の食材を活用し、みんなで準備、調理、食事)
自然・環境・歴史	自然・歴史を知り、守り、伝える。 環境問題にも積極的に取り組むまちづくり	・豊かな自然や長い歴史を体感できる事業を進める。 ・「ゴミを出さない、捨てない」意識の向上と実践を進める。	身近な自然の保全	金ヶ崎公園整備に継続的参加
			歴史・文化の継承	金ヶ崎公園親子自然体験（年3回）
				身近な文化・歴史調査聞き取り
			ゴミなど環境問題への積極的な取り組み	クリーンキャンペーン（全体事業） (校区通学路マップ点検も兼ね)

●自主事業

喫茶くすのきの再活性 色々な事業との連携